



4. 「小学生の音楽4」 点字教科書編集概要


点字教科書の最初には、次の説明を付けています。

<この教科書の書き方と点字の楽譜について4年> <点p1～6>

1 この教科書の書き方や順序

始めに、「歌詞」を書いています（一マス目の「」は1番の歌詞、「」は2番の歌詞です）。

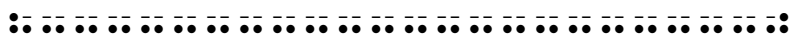
次に、楽譜を書いています。下の例のように、一マス目から歌詞、次の行の3マス目から楽譜を、セットにして書いています。

 で始まるのが音符などです。





(楽譜)

さくら□ さくら□ のやまも □ さとも



その後、歌い方などについての説明を書いています。

ページの下、長い棒線の下には、速さの記号や作詞・作曲者などが書いてあります。

速さの記号の例えば  は、「1分間に （4分音符）を116打つ速さ」です。


2 点字の楽譜について

(1) 音符






音符は、上の4点（1 2 4 5の点）が音の高さ、下の2点（3 6の点）が音の長さを表しています。

「ド レ ミ ファ ソ ラ シ」を短い音符から順に書くと、次のようになります。

      □ □ (8分音符)


      □ □ (4分音符)

      □ □ (2分音符)


      □ □ (全音符)


(16分音符は全音符と同じ)

(2) 休符

 □ □ (8分休符)

 □ □ (4分休符)

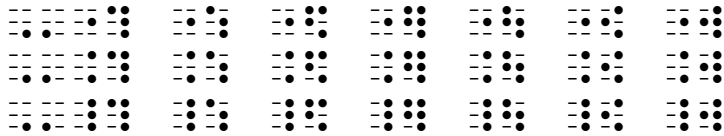
 □ □ (2分休符)

 □ □ (全休符、16分休符)

全音符(全休符)と16分音符(16分休符)は同じ記号ですが、1小節の中の数で区別します。

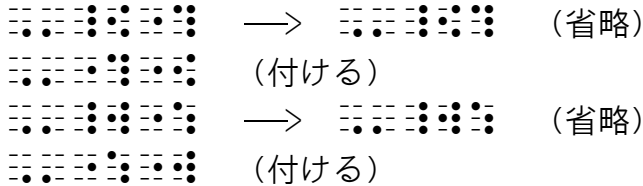
(3) オクターブの記号

まん中の高さの音符には 5 の点、高い音には 4 6 の点、低い音には 4 5 6 の点を、それぞれ音符の前に付けます。



この記号は、近くの音へ移るときは省略しますが、同じオクターブでも大きく離れる場合には付けます。

(例)



(4) 付点

音符や休符の後ろに「3 の点」を付けて表します。 ⋮⋮⋮⋮⋮ のように後ろに「3 の点」が付くと、 ⋮⋮⋮⋮⋮⋮ の長さの一つの音符になります。

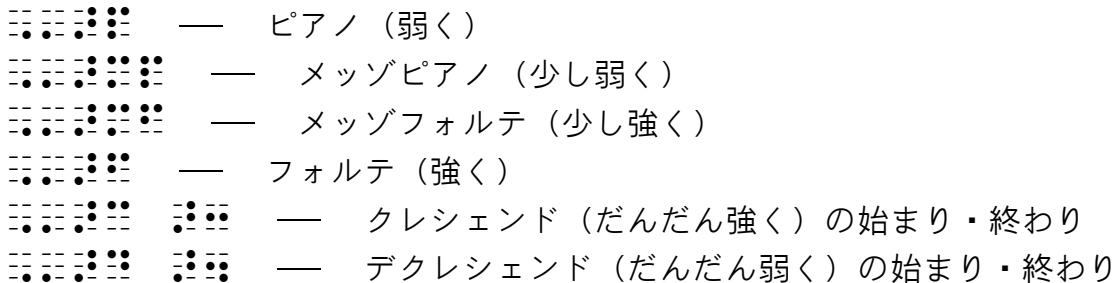
(5) 小節の区切りとつなぎの記号

小節の区切りは一マスあけです。小節の途中で行を移すときは、「5 の点」を付けてから行移しをします。

(6) 拍子記号 (⋮⋮⋮⋮ ⋮⋮⋮⋮ ⋮⋮⋮⋮ ⋮⋮⋮⋮ など)

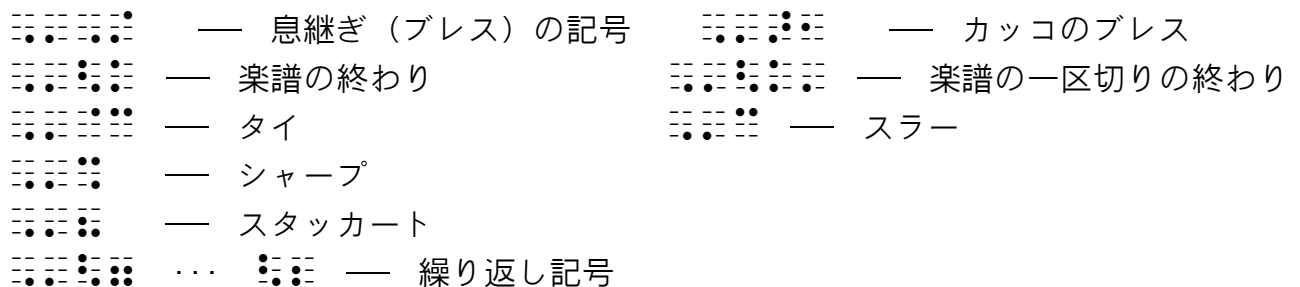
楽譜の最初に示しています。これらの前に ⋮⋮⋮⋮ や ⋮⋮⋮⋮ が付くと調子が変わります。

(7) 強弱の記号



(⋮⋮⋮⋮ ⋮⋮⋮⋮ は省略することもあります。) これらの記号のすぐ後に 1 2 3 のどれかの点があるときは「3 の点」を付けます。

(8) その他の記号



4年の原典のページと点字のページ

(注) 以下、(p2)等は「原典ページ」、<点[p1]> <点2-p1>等は点字の巻ページです。

<点字 第1巻>

気持ちを歌でとどけましょう (p2) <点[p1]>

4年生 学習 マップ (p4) <点[p5]>

(この教科書に出てくるマークとキャラクター) (p6・裏表紙) <点 [目次p4-8]>

<この教科書の書き方と点字の楽譜について> <点p1~6>

1 音楽で心の輪を広げよう (p8) <点p7>

友達と声を合わせて歌いましょう (p8) <点p7>

「小さな世界」(p8) (歌詞) <点p7> (楽譜) <点p9>

(そだてよう) リズムでなかよくなろう① (p9) <点p11>

歌詞の表す様子を思いうかべながら、言葉のまとまりを大切に歌いましょう (p10) <点p12>

「さくら さくら」(p10) (歌詞) <点p12> (楽譜) <点p13>

2 歌声のひびきを感じ取ろう (p12) <点p16>

音の高さに気をつけながら、明るい声で歌いましょう (p12) <点p16>

「いいことありそう」(p12) (歌詞) <点p16> (歌の楽譜) <点p17>

(けんばんハーモニカ) <点p18>

(長調の音階) (p13) <点p20> (がくふマスター) (p13) <点p21>

リコーダーと歌声のひびきを合わせましょう (p14) <点p22>

「風のメロディー」(p14) (歌詞) <点p22> (歌の楽譜) <点p23> (リコーダー) <点p24>

(がくふ マスター) (p15) <点p28>

2人の歌声による音楽のおもしろさを感じ取りましょう (p16) <点p29>

(きこう→鑑賞) 「パパゲーノとパパゲーナの二重唱」(p16) <点p29>

(二人の歌声のかけあい・重なるの図) <点p32>

歌詞の表す様子を思いうかべながら、のびやかな声で歌いましょう (p18) <点p35>

「まきばの朝」(p18) (歌詞) <点p35> (楽譜) <点p37>

3 いろいろなリズムを感じ取ろう (p20) <点p40>

手拍子のリズムアンサンブルを楽しみましょう (p20) <点p40>

「楽しいマーチ」(p20) <点p40> (かけ声) (手拍子1) <点p41> (手拍子2) <点p42>

(けんばんハーモニカ) <点p43> (がくふ マスター) (p20) <点p46>

(そだてよう) リズムでなかよくなろう② (p21) <点p45>

リズムばんそうのおもしろさに注目してえんそうしたり歌ったりしましょう (p22) <点p47>

「いろんな木の実」(p22) (歌詞) <点p47> (楽譜) <点p49>

(リズムばんそうの例) <点p51> (がくふ マスター) (p23) <点p53>

(参考曲) 「ピーナッツ ベンダー」(p22) <点p52>

くり返しや変化を使って、リズムアンサンブルをつくりましょう (p24) <点p55>

(音楽づくり) 言葉でリズムアンサンブル (p24) <点p55>

4 ちいきにつたわる音楽に親しもう (p26) <点p61>

ちいきにつたわる音楽をききましょう (p26) <点p61>

(鑑賞)「こきりこ」(p26) <点p61> (歌とこきりこのかさなりの図) (p27) <点p63>

(チャレンジ) ちいきにつたわる おどりやまいの音楽を調べよう (p28) <点p66>

5 せんりつのとくちょうを感じ取ろう (p30) <点p70>

せんりつのとくちょうを生かして歌いましょう (p30) <点p70>

「ゆかいに歩けば」(p30) (歌詞) <点p70> (主なせんりつの楽譜) <点p71>

(強弱記号を付けた楽譜) <点p73> (合唱の楽譜:(2)パート(1)から) <点p74>

(がくふ マスター) (p31) <点p77>

せんりつのとくちょうに合ったふき方でえんそうしましょう (p32) <点p79>

「陽気な船長」(p32) (リコーダー) <点p79>

せんりつのとくちょうを感じ取りながらききましょう (p34) <点p84>

(鑑賞)「白鳥」(p34) <点p84> (主なせんりつとばんそうの図) <点p85>

(参考曲)「堂々たるライオンの行進」(p35) <点p86>

せんりつのとくちょうを生かして歌いましょう (p36) <点p87>

「とんび」(p36) (歌詞) <点p87> (楽譜) <点p88>

6 せんりつのもじりを感じ取ろう (p38) <点p92>

せんりつがもじり合うおもしろさを感じ取りましょう (p38) <点p92>

「パレード ホッホー」(p38) (歌詞) <点p92> (楽譜) <点p94>

(鑑賞)「ファラドール」(p39) <点p97> (「王の行進」と「馬のダンス」の図) <点p99>

(サミングにちょうせん!) (p41) <点p101>

せんりつがもじり合う美しさを感じ取ってえんそうしましょう (p42) <点p104>

「オーラ リー」(p42) (リコーダー1・歌) <点p104> (リコーダー2) (歌詞) <点p105>

声もじり合う美しさを感じ取って歌いましょう (p44) <点p109>

「もみじ」(p44) (歌詞) <点p109> (合唱の楽譜(1)パート) <点p111> (2)パート <点p112>

<点字> 第2巻

7 いろいろな音のひびきを楽しもう (p48) <点2-p1>

音のとくちょうに注目して、音楽をつくろう (p48) <点2-p1>

(音楽づくり) 打楽器の音楽 (p48) <点2-p1>

(くらべてみようの図) (p49) <点2-p4> (カードの図) (p50) <点2-p6>

フルートの音色を味わってききましょう (p52) <点2-p13>

(鑑賞)「ポロネーズ」(p52) <点2-p13>

【楽器ずかん】木管楽器の仲間を知ろう (p54) <点2-p15>

(参考曲)「茶色の小びん」(p54) <点2-p16>

ゆたかなひびきを味わいながらえんそうしましょう (p56) <点2-p17>

「茶色の小びん」(p56) (歌詞) <点2-p17> (歌の楽譜) <点2-p18> (合奏の楽譜) <点2-p19>

(がくふ マスター) (p57) <点2-p23>

8 日本の音楽でつながろう (p58) <点2-p25>

ことの音色に親しみながらききましょう (p58) <点2-p25>

(鑑賞) こと独奏による主題と6つの変奏「さくら」から (p58) <点2-p25>

(曲の流れ) (p59) <点2-p27> (ことの図) (p58) <点2-p28>

(チャレンジ) (参考曲) 「津軽じょんから節」「ていんさぐぬ花」(p59) <点2-p31>

(チャレンジ) ことをひいてみよう (p60) <点2-p33> (ことの楽譜) 「さくらさくら」<点2-p37>

日本の音階のよさを感じ取りながら、せんりつをつくりましょう (p62) <点2-p39>

(音楽づくり) 「さくら さくら」の音階でせんりつづくり (p62) <点2-p39>

(ワークシート) (p62) <点2-p41>

9 思いを音楽で表そう (p64) <点2-p44>

曲の気分を生かして歌いましょう (p64) <点2-p44>

「赤いやねの家」(p64) (歌詞) <点2-p44> (主なせんりつの楽譜) <点2-p45>

(強弱記号を付けた楽譜) <点2-p47>

(がくふ マスター) (p64) <点2-p49>

曲の気分を感じ取って合奏しましょう (p66) <点2-p50>

「鉄わんアトム」(p66) (リコーダー) <点2-p51> (鉄琴) <点2-p52>

(けんばんハーモニカ) <点2-p53> (木琴) <点2-p54> (ていおん楽器) <点2-p55>

(リズムばんそう) <点2-p58>

音楽が表している様子を思いうかべながらききましょう (p68) <点2-p60>

(鑑賞) 「山の魔王の宮殿にて」(p68) <点2-p60>

(参考曲) 「朝の気分」(p69) <点2-p61>

歌いつごう 日本の歌 (p70) <点2-p63>

「みかんの花さくおか」(p70) (歌詞) <点2-p63>

「せいくらべ」(p70) (歌詞) <点2-p65>

「みどりのそよ風」(p71) (歌詞) <点2-p67> (主なせんりつの楽譜) <点2-p68>

(強弱記号を付けた楽譜) <点2-p69>

みんなで 楽しく (p72) <点2-p71>

「ごんぎつね」(p72) (歌詞) <点2-p71> (主なせんりつの楽譜) <点2-p72>

(強弱記号を付けた楽譜) <点2-p73>

(「ごんぎつね」朗読) (p73) <点2-p75>

「いつだって!」(p74) (歌詞) <点2-p77> (主なせんりつの楽譜) <点2-p79>

(強弱記号を付けた楽譜) <点2-p82>

「林の朝」(p75) (歌詞) <点2-p86> (楽譜) <点2-p87>

「世界を旅する音楽室」(p76) (歌詞) <点2-p88> (楽譜) <点2-p90>

「花束をあなたに」(p77) (歌詞) <点2-p96> (楽譜) <点2-p97>

「チャレンジ!」(p78) (歌詞) <点2-p99> (主なせんりつの楽譜) <点2-p100>

(強弱記号を付けた楽譜) <点2-p103>

「Sing a rainbow」(p79) (歌詞) <点2-p106> (楽譜) <点2-p109>

「雨の公園」(p79) (リコーダー・歌の楽譜) <点2-p113> (歌詞) <点2-p114>

「ハッピーバースデー トゥユー」(p79) (リコーダー) <点2-p115>

「スーパーカリフラジリスティック エクスピアリドーシャス」(p80) <点2-p116>

(リコーダー) <点2-p117> (けんばんハーモニカ) <点2-p118> (木琴) <点2-p119>

(ていおん楽器) <点2-p121> (カスタネット、タンブリン) <点2-p123>

【ふり返りの ページ】(1音色～10たてと横との関係) (p82) <点2-p125>

「君が代」(p86) (歌詞) <点2-p129> (楽譜) <点2-p129>

【リコーダーの運指表】(p84) <点2-p131>

<鍵盤の図> <点2-p133>

【いろいろな音階】(p85) <点2-p135>

【いろいろな音符・休符・記号】(p84) <点2-p137>